

このたびはSSC(ササキスポーツクラブ)オリジナルパーツをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
取付作業を行う前にこの取扱説明書を熟読してくださいますようお願い申し上げます。  
開梱時に部品の欠品・不具合等がございましたら下記までご連絡ください。

(有)ササキスポーツクラブ Tel.059-386-5600  
三重県鈴鹿市稲生西3-9-35

## ■ 注意 ■ (下記の内容を厳守されない場合には重大な事故の原因となることがあります)

- ・本製品の取付作業は製品および車両をよく理解した人が実施してください
- ・取付作業に自信がない場合、取付作業は専門のワークショップへ依頼してください
- ・作業ミスにより生じたいかなる物的・人的損害につきましても弊社では責任を負いかねます
- ・取付後は定期的に取付状態の点検・調整を実施してください
- ・一度車両へ取り付けた製品の外観異常によるクレームは原則として受け付けません
- ・製品の加工・改造は絶対に行わないで下さい

### 作業実施前に

- ・車両のエンジンを停止し、メンテナンススタンド等により車体を確実に固定してください
- ・エンジンおよびエキゾーストシステムが冷えていることを確認してください
- ・必要に応じて作業中の車体への傷付きを防止するために適切な処置を実施してください
- ・基本的に作業は通常のマフラーおよびエキゾーストパイプの交換手順に従います。
- ・そのため本取扱説明書では排気ガスフラップおよび制御ユニットの変更方法を抜粋して記載してあります。
- ・マフラーおよびエキゾーストパイプの交換方法が判らない場合には、取付作業を専門のワークショップへ必ず依頼してください
- ・作業中、マフラーおよびエキゾーストには素手で触らないように注意してください。触れた場合には油脂分が焼き付くのを防止するため、熱が加わる前に脱脂を行ってください。

### 排ガス検査成績表について

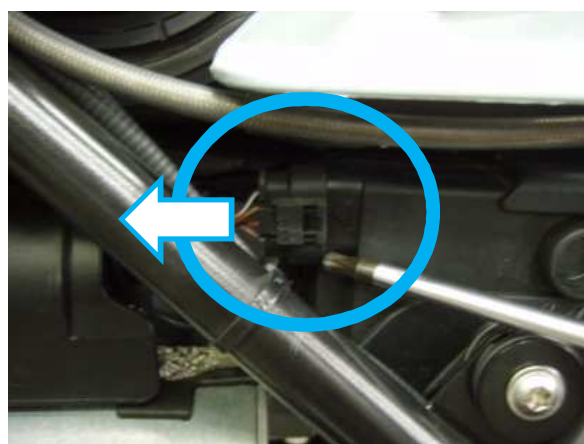
- ・排ガス検査成績表は製品に同梱されています。
- ・継続検査時には同梱されている排ガス検査成績表を検査官へ掲示してください。
- ・排ガス検査成績表は大切に保管してください。再発行は有料となります。
- ・排ガス検査成績表は継続検査の合格を保証するものではありません。使用状況等によりマフラーが劣化している場合には不合格となることがあります。マフラーの補修につきましては有料で承っております。詳細は弊社までお問い合わせください。

### 設定変更について

- ・本製品を装着する際に排気ガスフラップを取り外します。
- ・それに関して車体のコンピューターの設定を変更する必要はありません。



- (1)  
所定の手順に従い、ノーマルのマフラーを取り外します



- (2)  
車体左側にある排気ガスフラップの制御ユニットの、前方にあるカップラーを慎重に取り外します。



- (3)  
制御ユニットを固定しているボルトを取り外します



- (4)  
制御ユニットをまっすぐ後方へ引き抜きます。  
排気ガスフラップを動作させるワイヤーに無理な力がかからないよう慎重に取り扱ってください。



- (5)  
制御ユニットを裏側にあるカバーを取り外します



- (6)  
排気ガスフラップを動作させるワイヤーをリールから引き抜きます。  
その際に、どちらのワイヤーがリールのどちらに付いていたのかを判るよう印を付けるなどしておくことをお奨めします。



- (7)  
制御ユニット裏側の蓋を元に戻します。

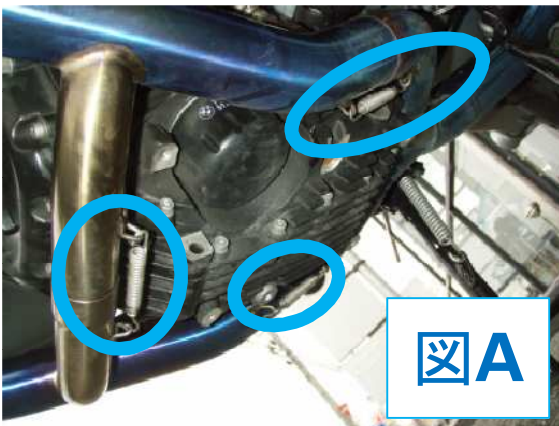


- (8)  
制御ユニットを逆の手順で元の位置へ戻します。  
カップラーや固定ボルトの付け忘れに注意してください。



(9)  
排気ガスフラップを取り外します。

取り外した排気ガスフラップは、ノーマルのマフラーと一緒に大切に保管します。保管の際にはワイヤーが折れ曲がったりしないよう配慮してください。



(10)  
所定の手順に従い、ノーマルのエキゾーストパイプを取り外します。

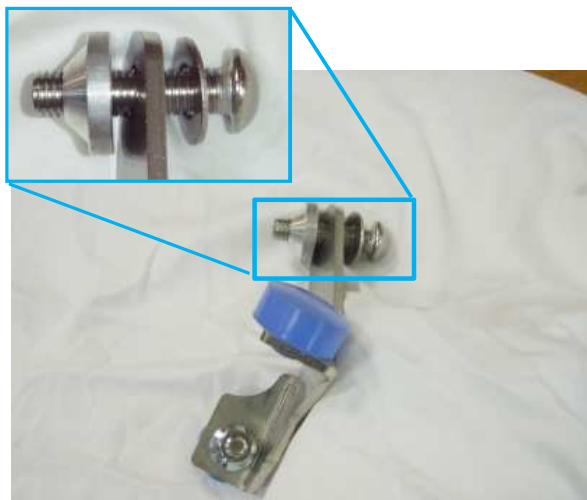
(11)  
チタンエキゾーストパイプを取り付け、そしてチタンマフラーを取り付けます。

付属の Springs 4本でエキゾーストパイプとマフラーを固定します(図A、B参照)。  
左右のラムダセンサーをノーマルと同じように付け直します(図C参照)。



**■注意■**  
次の手順でストッパーを装着するまで、センタースタンドをたたまないで下さい！！





(12)  
付属するボタンボルト、平ワッシャー、カラーを左図のようにストッパーと組み合わせます。



(13)  
センタースタンドを固定している左側のボルトを取り外します。外側にあるナットは再利用しますのでなくさないように注意してください。

■注意■

作業中は車体を適切に固定し、作業者の安全を確保してください。



(14)  
手順(12)で組み合わせたストッパーを左図のようにセンタースタンドと共に取り付けて固定します。外側のナットは手順(13)で取り外したノーマルのものを使用します。





(15)

ストッパーを装着したセンタースタンドを慎重にゆっくりとたたみ、センタースタンドとエキゾーストパイプが干渉しないことを確認します。



(16)

全ての部品が正しく装着されていることを確認します。エキゾーストパイプの付近に可燃物が残っていないことをよく確認してください。

車体を立てた状態で短い時間エンジンを回します。異常な振動や騒音がしないことを確認します。

100km程度の距離を走行するまでは油のような匂いと煙が発生しますが、これはマフラー内部の新品の消音剤のコーティングが溶けるためであり異常ではありません。

最初は短い距離を試運転してください。そして異常な振動や騒音がしないことを再度確認します。

その後も定期的にマフラーおよびエキゾーストパイプの固定状況を点検してください。

## 日常のお手入れについて

・チタンマフラーおよびエキゾーストは冷間時に水洗いを行ってください。基本的にワックスなどを塗付する必要はありません。

・エンジンオイルなど油分が付着した場合には、ブレーキクリーナーを吹きつけた柔らかいウエスで拭きとります。また指紋が焼き付くと痕が残りますのでマフラーの表面を素手で触った場合には、熱が加わる前に必ず拭きとってください。

・どうしてもとれない油污れなどは微粒子の研磨剤やコンパウンドを使用して磨きます。ただし種類によっては磨き傷がつくものがありますので、裏側など目立たない場所で試してください。また**焼き色付きマフラーの場合、研磨剤やコンパウンドを使用すると色が落ちる場合があります**のでご注意ください。